

# 10月医療安全ニュース

2018年10月18日 あおもり協立病院 医療安全管理室

みなさん日々の業務お疲れ様です。

9月のインシデントレポートは123件（先月比+8件）、レベル3aは9件、3b以上は0件でした。大きなアクシデントに繋がらなかったのも皆様の気づきや配慮の賜物だと思っています。レベル2以下のインシデントが114件ありましたが、その中でもHR（ハザードリスク：患者実害はさほどなかったが放っておけば重大事故につながるかもしれない事例）がありましたので紹介致します。

## 酸素残量ってどうやって確認するの？

#1：夕食摂取し洗面所から自室のベッドに戻した際、酸素ポンベの元栓は開かれていたが目盛が「0」のままだった。

#2：朝食後、患者の酸素ポンベを確認すると残量が全くなかった。本人は自覚症状やチアノーゼ等なかったがSP02：70%台まで下降していた。その後深呼吸や口すぼめ呼吸促し30分後にSP02上昇した。

\*類似案件がこのほか2件提出されております。いずれも、**酸素ポンベを装着する際に残量の確認**ができていなかったという共通点がありました。

**再確認です！**

**酸素ポンベの「残量メーターと酸素流量で何分持つか」**当院で使用している早見表がありますので読み方を確認しましょう。

↓↓↓下に続きます↓↓↓

当院で使用している酸素ポンベは300L（小さい方）と500L（大きい方）の2種類になっています。現在すべての酸素ポンベに早見表を付けて対策しております。

全館通じてポンベの記号は「MP a（メガパスカル）」になります

300と500があるので注意が必要！

### 酸素残量(分)早見表

内容積V.0の場合(300L)

ポンベの圧力【残量】

残量 kg/cm <sup>2</sup>	ポンベの圧力【残量】										
	140	130	120	110	100	90	80	70	60	50	
残量 MPa	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	
酸素流量	0.5	448	416	384	352	320	288	256	224	192	160
1	224	208	192	176	160	144	128	112	96	80	
2	112	104	96	88	80	72	64	56	48	40	
3	74	69	64	57	53	48	42	37	23	26	
4	56	52	48	43	40	36	32	28			
5	44	41	38	34	32	28	25				
6	37	34	32	28	26						
7	32	29	27								
8	28										
9											
10											

- 使用時間30分未満のため、使用不可
- 使用時間30～59分
- 使用時間60分以上

【分】



内容積V2.0（300L）

#### 酸素ポンベを開放した場合

- 1、MPaがどの位置にあるのか確認
- 2、酸素流量を何リットルで流すのか確認
- 3、横軸（MPa）と縦軸（酸素流量）が交わった場所が「待機できる時間」になります。

例)

- ・ポンベを開放した際にMPaが「10」だった。
- ・酸素流量は6L

この場合は横軸と縦軸が交わっている所が「26分」を示します。

\* 赤いゾーンに当てはまっている場合は「使用不可」となっておりますので交換が必要になります

酸素使用時の移動は装着した際に「どのくらい酸素ポンベがもつのか？」を確認してください！